

2021年1月25日

各位

株式会社クシム
(東証第二部：2345)

テストエンジンが拡張された「SLAP Ver2.3」をリリース

株式会社クシム(本社:東京都港区、代表取締役社長:中川博貴、以下「クシム」)は、従業員一人ひとりの自発的な学びを支援することが可能なLMS(ラーニング・マネジメント・システム)である「SLAP(スラップ)」に、試験問題の組立ての効率化、および、受講者側のテスト特訓機能を拡張した SLAP Ver2.3 をリリースいたしました。



はじめに、「SLAP」とは「Smart Learning Accelerator Platform」の各単語の頭文字を取った造語であり、「いつでもどこでも学べるよこび」をサービスコンセプトとしております。旧来のLMSよりも洗練された、分かりやすいインターフェースを始め、モバイル受講にも対応していることから、場所を選ばず、スキマ時間で学習でき、従業員一人ひとりの学びによる成長を支援可能なeラーニングシステムです。

- ◆ マイクロラーニング対応eラーニングシステム「SLAP(スラップ)」
<https://www.kushim.co.jp/service/slap>

1. 「SLAP Ver2.3」テストエンジン機能拡張

今回はその「SLAP Ver2.3」に、テスト実施に特化したテストエンジンの拡張を行いました。

具体的には、

- ・ 試験問題作成機能を拡張し、カテゴリごとに自動的にランダム出題する機能拡張
- ・ 自分の「弱み・強み」を可視化し把握できるようになり、自己の気づきによるポイントを絞ったテスト学習の実施が可能となる特訓機能拡張

となります。

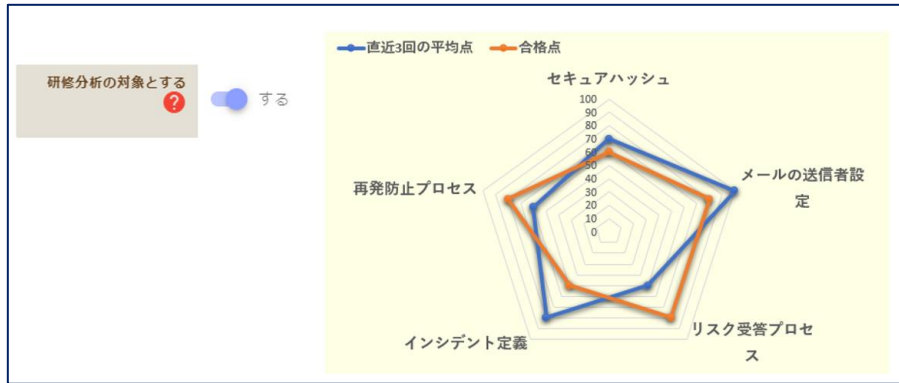
これらの機能強化により、制作者及び受講者ともに短時間で学習効率を高めることができる問題の作成・実施を行うことができるようになり、確実なスキル形成を目指して頂けます。

コロナ禍でワークスタイルが大きく変化し、ビジネスパーソン間のスキル移行やビジネスパーソン自身のスキル形成が難しくなってきました。企業における人材育成の難しさは、今後の大きな課題になっていくと考えております。

「eラーニング」が注目され、採用を検討される企業が増えているなか、「SLAP」をご利用いただくことで人材育成部門の方の作業負担を軽減し、社員のスキルアップにお役立ていただけるように今後も開発を進めてまいります。



分析結果画面



50	正解率	問題文	JIS Q 27000:2019(情報セキュリティマネジメントシステム-用語)において、不適合が発生した場合にその原因を除去し、再発を防止するためのものとして定義されているものはどれか。	
	正解	ウ、是正措置		
	解答	ア、修正 イ、継続的改善 ウ、是正措置 エ、リスクアセスメント		1回 1回 2回 0回
	解説	正解はウ。 是正措置は「不適合の原因を除去し、再発を防止するための処置」と定義されている。是正措置には、不適合の修正、不適合によって引き起こされた結果への対処、不適合原因の明確化などの作業が含まれる。		
75	正解率	問題文	JIS Q 27001:2014(情報セキュリティマネジメントシステム-要求事項)において、リスクを受容するプロセスに求められるものはどれか。	
	正解	イ、受容するリスクについては、リスク所有者が承認すること		
	解答	ア、リスクの受容は、リスク分析前に行うこと イ、受容するリスクについては、リスク所有者が承認すること ウ、リスクを受容するかどうかは、リスク対応後に決定すること エ、受容するリスクを監視やレビューの対象外とすること		1回 3回 0回 0回
	解説	リスク受容とは、リスクに対してあえて何の対策も実施しない方策。発生頻度が低く損害も小さいリスクや、リスク対策コストがリスクが顕在化したときの損害額を上回る場合などに採用される。 正解はイ。 JIS Q 27001:2014では、リスク対応で実施する事項として「情報セキュリティリスク対応計画及び残留している情報セキュリティリスクの受容について、リスク所有者の承認を得る。」と記述がある。		

問題文 出典: 令和元年 秋期 情報セキュリティマネジメント 午前問3,5

2. 今後について

クシムでは、中期経営計画のビジョンである『「HR Tech × Ed Tech」分野において日本を代表するソリューションカンパニーを目指す』を実現するため、今後「SLAP」を通じてより多くの企業様の人材育成を支援できるよう、日々精進しております。今後も当社サービスをご利用頂いているお客様からのフィードバックをベースにコンテンツおよび機能拡張を行い、さらなる拡販に繋げて行く所存です。

「SLAP」および「SLAP α」のご導入をご検討の方で、営業担当によるデモンストレーションや価格のご案内等をご希望の方は、こちらのお問い合わせフォームからお気軽にご連絡ください。

※コロナ禍のため、オンラインでのデモンストレーションも承っております。

クシムのLMS 分野における今後の展開に、どうぞご期待下さい。



※1 : 自社オリジナルの e ラーニングコンテンツの作成・利用を行うためには、SLAP のシステム利用料および、コンテンツ作成ツール「Creator NEO(クリエイター・ネオ)」のご購入が別途必要となります。具体的な予算については、当社営業までお問い合わせください。

当社 LMS のご利用を含め、サービスをご検討のお客様は以下までお問い合わせ頂ければ幸いです。

<https://www.kushim.co.jp/contact>

今後もクシムの国内 LMS 分野における展開に、どうぞご期待下さい。

【株式会社クシム】

商号: 株式会社クシム

URL : <https://www.kushim.co.jp/>

LMS(ラーニングマネジメントシステム)、e ラーニングコンテンツの開発・販売を事業の柱とし、2019 年より高度 IT 人材育成・提供の総合サービスを展開しております。

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社クシム 営業部 (担当)立野

TEL:080-4613-6702

<https://www.kushim.co.jp/service/slap>

以上

